

令和4年度
教育課程特例校における特別な教育課程
【実施状況報告】

箕面市立第三中学校

1.概要

箕面市では平成27年4月から教育課程特例制度を活用し、箕面市立中学校の全学年において、「英語コミュニケーション科」を設定し、全ての学年で毎日英語に触れる取り組みを行っています。

市内の中学校では、年間140時間（週4時間）の外国語科（英語）に加えて、総合的な学習の時間から年間30時間削減し、「英語コミュニケーション科」の授業時数に充てています。英語コミュニケーション科を週に1時間程度設定することで、毎日英語に触れられる環境作りを行うことができています。特別の教育課程を実施することで、9年間を通して子どもたちが毎日英語に触れられる環境作りを行っています。

2.学校関係者からの意見

- ・英語コミュニケーション科の授業に前向きに取り組もうとしている生徒は多い。
- ・定期テストがないため、やる気に差があることも現実である。

3.今後に向けて

タブレットを使ってのスピーチの作成等を行ったり作品づくりをしたり、授業内容をさらに工夫していく必要がある。